

二級建築士 木造建築士 免許申請書

〔記入注意〕 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印を付けてください。
外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

二級建築士
私は、木造建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。
私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

年 月 日

愛媛県指定登録機関 氏名 _____ 印
公益社団法人愛媛県建築士会会長 様 (署名)

ふりがな 氏名	生年 月日	昭和 平成	年	月	日生	写真貼付欄 <small>注意</small> 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。 * 貼付した写真はカードに転写されます。	
本籍					性別 男□ 女□		
現住所	〒 _____ 電話 _____						
試験	二級建築士 木造建築士	試験に合格した時期	平成 令和	年			
	合格証書日付	平成 令和	年	月	日	合格証書番号	第 _____ 号

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。	ある□	ない□
	あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなっ た日	_____年 月 日	
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰 金の刑に処せられたことがありますか。	ある□	ない□
	あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなっ た日	_____年 月 日	
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建 築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがあります か。	ある□	ない□
あるときは、その日	_____年 月 日		
4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、そ の停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築 士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがあります か。	ある□	ない□	
業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	_____年 月 日から _____年 月 日まで		
5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正 に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことが できない状態ですか。	はい□	いいえ□	

※ 審 査	手数料確認	經由庁	写真照合	住民票照合	合格者名簿照合	欠格審査	副申審査	名簿登録	免許証発行

※登録 番号	_____	※登録 年月日	_____年 月 日	※受付番号	_____
-----------	-------	------------	------------	-------	-------

(裏面)

払
込
受
付
証
明
書
貼
付
欄

※ここには原本を貼り付けてください。
※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。